保証とアフターサービス

1 この製品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-3527-8899 FAX.03-3527-8956

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒135-0064 東京都江東区青海3丁目2番17号
ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内

愛情点検	長年ご使用の加湿器の点検を！
	このような症状はありませんか? ●スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。 ●コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。 ▶ このような症状のときは、事故防止のため、ただちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー　本 社：〒111-0043　東京都台東区駒形2-5-4

OM0

キリトリ線

スチーム式ペットボトル加湿器 保証書

持込修理

品番	KZ-550A		
お客様 お名前	様		
お客様 ご住所	〒 電話番号（　　　）　－		
お買い上げ日	年　月　日	取扱販売店	住所・電話番号 ☎　㊞
保証期間	お買い上げ日より 1年	対象部分 本体 消耗部品は除く	

本書はお買上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
詳細は裏面をご参照ください。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043
東京都台東区駒形2-5-4

CCP'S

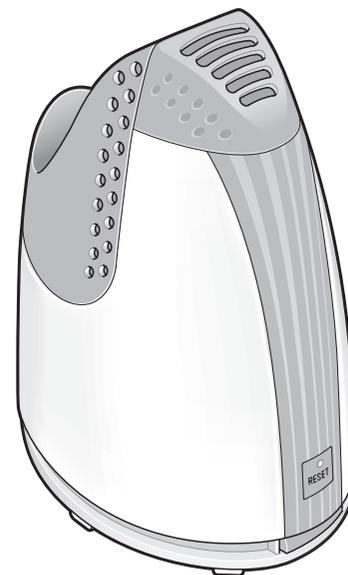
取扱説明書

保証書付

スチーム式ペットボトル加湿器

品番 **KZ-550A**

このたびはお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

・取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
・お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

家庭用

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.

安全上のご注意 ー必ず守ってくださいー

ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

⚠ **警告**	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
⚠ **注意**	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない**「禁止」**の内容を表わしています。

必ず実行していただく**「強制」**の内容を表わしています。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

幼児の手の届く範囲で使用しない

感電・やけどの原因になります。

禁止

スチームダクトをはずして使用しない

やけどや故障の原因になります。

禁止

アロマオイルなど水道水以外をペットボトルや本体に入れない

沸騰により異常な泡がスチームダクトよりあふれ出し、やけどの原因になります。ペットボトルの変形など故障や水漏れの原因になります。

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。（⇒巻末参照）

禁止

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

スチームダクトや本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤は使用しない

ヒーターに洗浄剤が残り、有毒ガスが発生する原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く

感電やけが、やけどの原因になります。

異常時（こげくさいなど）は、使用を中止して差し込みプラグを抜く

異常のまま使用を続けると火災や感電の原因になります。使用を中止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。（⇒巻末参照）

⚠ 警告

接触禁止

運転中や運転直後にスチームダクト周辺にさわったり顔を近づけたりしない

やけどの原因になります。

禁止

スチームダクトや本体のすき間にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない

感電やけが、火災の原因になります。

禁止

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない

感電・ショートの原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものをのせたり、挟み込んだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

実行

排水方向から排水する

排水方向を誤まると、本体内部の電気部品に水が入り、感電・ショート・火災の原因になります。（⇒12p参照）

⚠ 注意

プラグを抜く

差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

禁止

使用中や使用直後はお手入れをしない

高温部や熱湯に触れ、やけどの原因になります。

使用中や使用直後は本体を持ち運ばない

熱湯がこぼれてやけどの原因になります。

禁止

不安定な場所には置かない

傾いたり、転倒して床をぬらしたり、やけどの原因になります。

接触禁止

使用中はペットボトルに手を触れない

必要以上に水が供給されて、スチームダクトから熱湯があふれ出し、やけどの原因になります。

プラグの点検

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグが抜けかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

おもわぬ事故を防ぐために・・・

- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- 差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- コンセントや差し込みプラグに異常がないか確かめる。
- 電源コードの損傷を見付けた場合は直ちに使用を中止し、当社サービスセンターへご連絡ください。（⇒巻末参照）

使用上のご注意

お願い 正しく、安全に使いましょう！

この製品は、内部でお湯を沸騰させて加湿する「スチーム式加湿器」です。
安全性を考慮した設計ですが、誤った使いかたをすると、内部のお湯や高温になっている部分でやけどをしたり、周辺の家具や床、電気製品をぬらすおそれがあります。
取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
特に、お子様やご高齢の方がいらっしゃるご家庭では十分に注意してください。

故障などを防ぐために、必ずお守りください

水道水（飲用）を使用する

ペットボトルには、アロマオイル、アロマウォーター、香水、化粧水などはいっさい混ぜないでください。
故障の原因になります。

スチームダクトをふさがない

カーテンやタオルなどで吹出口をふさぐと故障の原因になります。

凍結に注意する

凍結のおそれがあるときはペットボトルや本体の水を捨ててください。
凍結すると故障の原因になります。

ペットボトルを本体にセットしたあとや、本体に水が入ってるときは、移動させたり持ち運んだりしない

水がこぼれて周囲をぬらしたり、故障の原因になります。

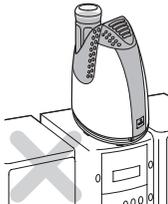
加湿しすぎない

加湿しすぎると周囲をぬらしたり、故障の原因になります。

ペットボトルを本体にセットしたあとは給水時以外、ペットボトルにさわったり、抜き差ししない

必要以上に水が供給されてスチームダクトから熱湯があふれたり、内部が異常な高温になってペットボトルが変形する原因になります。

タンスや家電の上に設置しない

不意な水漏れによる家具の汚損、家電の故障の原因になります。

本体内のお手入れをこまめにおこなう

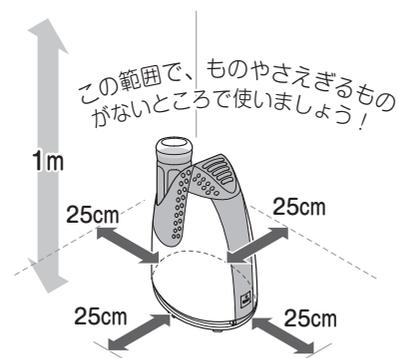
お手入れをしないで使い続けると、水あかやごみなどがたまり、故障や水漏れ・発火の原因になります。

Point
- ご使用にともない水道水に含まれる「カルシウム」や「マグネシウム」などの成分が本体内部に付着していき、水路が詰まると運転できなくなります。
1週間に1回は「お手入れ」してください。（⇒12～13p参照）

適した場所で使いましょう！

水平で安定したテーブルなどの上

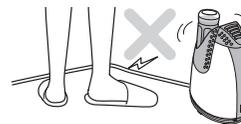
四方や上方にものやさえぎるものがないところ

スチームダクトから出る蒸気をさえぎるようなものがないところ

次のような場所では、使用しないでください

スチームダクトから出る蒸気が家具や電気製品・パソコン・精密機械・壁・カーテン・天井などに直接あたるところ、およびその近く

しみがついたり、変色や変形、故障の原因になります。
特に電気製品やパソコンなどは湿気の影響を受けやすく、故障を引き起こす原因になります。

人がよく通るところ

ぶつかったり、電源コードに引っかかると、加湿器が倒れて熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

直射日光があたる場所や暖房機の上、または近く

変形・変色したり、誤作動することがあります。

浴室など湿度の高いところ

故障の原因になります。

カーペットやふとんなどの上

水がこぼれたり誤作動や故障の原因になります。

熱に弱い家具や床などの上

本体底面の熱により変色したり、変形の原因になります。

枕元やベッドテーブルなど就寝中に誤って触れるおそれがある場所

誤まって倒してしまったときに熱湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

各部のなまえ

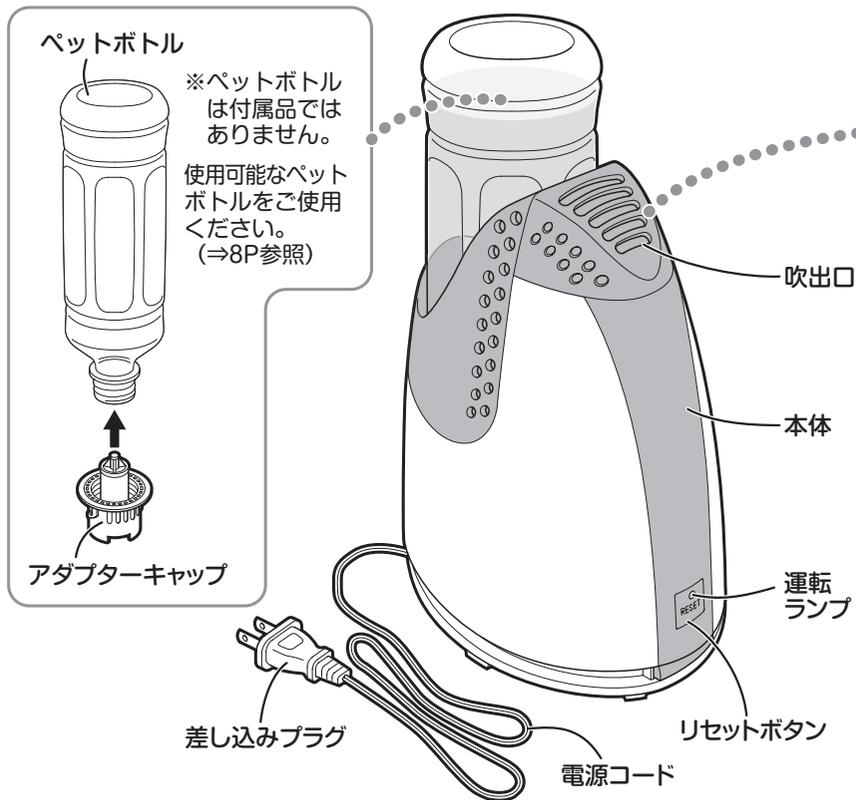
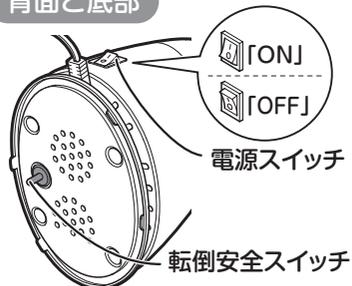
スチームダクト

加湿筒

クリーニングフィルター

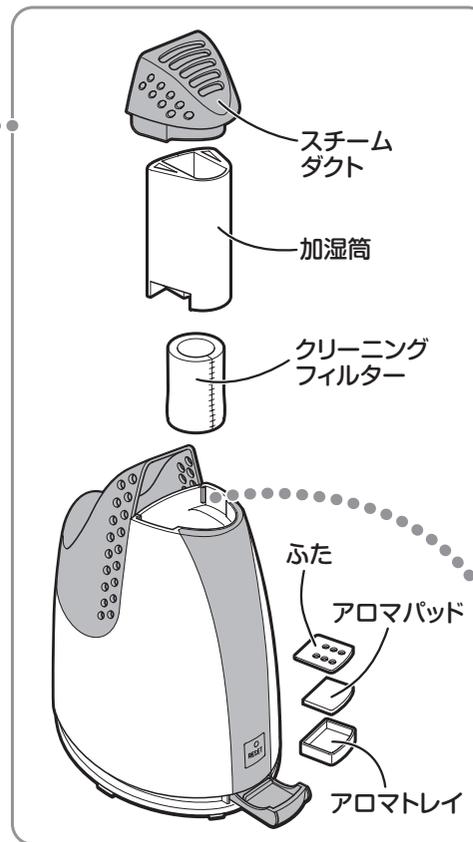
背面と底部

「ON」

「OFF」

電源スイッチ

転倒安全スイッチ

《転倒安全スイッチ》について

この製品は「転倒安全スイッチ」を装備しています。この装置は運転中の製品が転倒したとき、安全のためすぐに通電を止め、電源をオフにするものです。
万一本体が転倒してこの装置が働いた場合は、電源スイッチを「OFF」にしてください。再度、使用を開始するときは本体を元の状態に戻し、安全を確認してから電源スイッチを「ON」にしてください。

—アロマオイルについて—

アロマオイルは、以下の条件により、香りの強さ・持続時間が異なります。

・アロマの原料、種類、品質、揮発性、揮発の速度、原液か希釈されたものかなど

・使用する部屋の広さ・室温・湿度・対流の有無など

また、香りの感じ方には個人差があります。香りの強さなど、お好みに合わせてお選びください。

※詳しくは、アロマオイルをお買い求めになる販売店などでお確かめください。

※アロマオイルの取扱説明書をよくお読みの上ご使用ください。

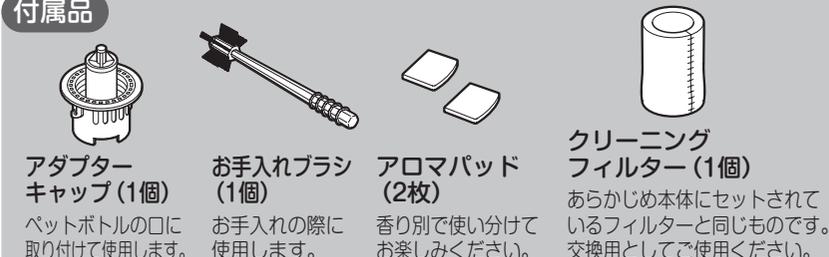
付属品

アダプターキャップ（1個）
ペットボトルの口に取り付けて使用します。

お手入れブラシ（1個）
お手入れの際に使用します。

アロマパッド（2枚）
香り別で使い分けてお楽しみください。

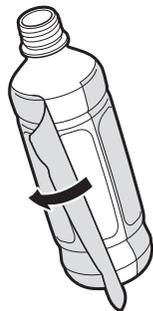
クリーニングフィルター（1個）
あらかじめ本体にセットされているフィルターと同じものです。交換用としてご使用ください。

準備をする

ペットボトルを用意する

1 350〜500mlのペットボトルを用意する

①アダプターキャップと口が合うことを確認します。

※ペットボトルはご使用前に洗浄してください。加湿時のにおい発生の原因となります。

②ラベルをはがします。

⚠注意
カッターナイフなどは使わない
ペットボトルに穴があいてしまうと異常給水の原因になります。

次のようなペットボトルは使用しない

◎500mlを超える大きさのもの
◎アダプターキャップが合わないもの
◎材質の薄い、やわらかいもの（炭酸飲料系、エコペットボトルなど）
◎アルミボトルや変形したもの

水を入れる

2 必ず水道水を入れる

①水道水を入れます。
（お湯は入れないでください）

⚠注意
ペットボトル内の水には何も混ぜない
故障の原因になります。

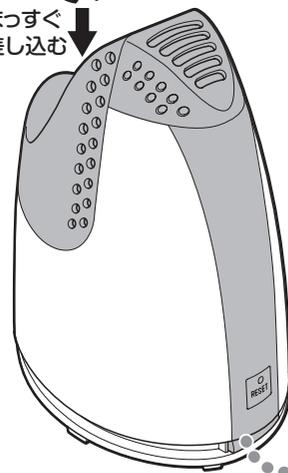
水道水（飲用）をご使用ください。
ただし、地域により水道水に含まれるミネラル分が多い場合、内部に白い堆積物がたまりやすくなります。
堆積物が多くたまった状態で使い続けると、故障や水漏れの原因になることがあります。
※ミネラルウォーター、地下水、温泉水、アルカリイオン水、次亜塩素酸水、弱酸性水などは使用しないでください。
※アロマオイル、アロマウォーター、香水、化粧水などは混ぜないでください。

②アダプターキャップを取り付けます。

③アダプターキャップを取り付けた後、ペットボトルをさかさまにしてペットボトルを軽く押してもアダプターキャップの根元から水漏れがないことを確認します。

お願い **ペットボトルは定期的に交換しましょう！**
ペットボトルは消耗品です。 同じペットボトルを長期間使用すると、熱などで徐々に劣化して水漏れの原因になることがあります。

本体にセットする

3 水を入れたペットボトルを本体にセットする

①本体を平らで安定したところに置きます。

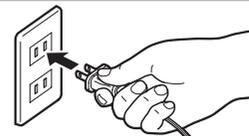
②ペットボトルを本体にまっすぐ差し込みます。
・奥までしっかり差し込んでください。

③その位置から、少し右に回して固定します。

Point ペットボトルを軽く持ち上げて抜けないことを確認する

電源を入れる

4 差し込みプラグを差し込む

⚠注意
ぬれた手で差し込みプラグを触らない
感電の原因になります。

準備完了です。

アロマを楽しむとき

①アロマトレイごと、本体から取りはずします。

②ふたをはずし、市販のアロマオイルを3〜4滴しみこませます。

③ふたを元に戻し、アロマトレイを本体にセットします。

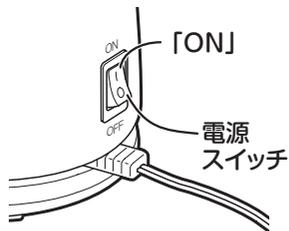
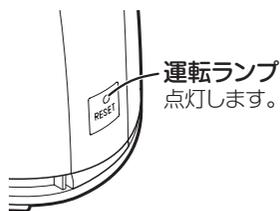
・アロマオイルは電源を入れる前か、使用後本体が冷えてからセットしてください。
・アロマオイルの量は、お部屋の広さやお好みに合わせて調節してください。
・量を増やす場合はアロマオイルの取扱説明書に従ってください。
・アロマオイルがトレイからこぼれないようご注意ください。
・アロマオイルを直接、吹出口やペットボトルに垂らさないようにしてください。
・アロマオイルが水槽に入ると、故障の原因となります。

お願い **差し込んだペットボトルに触れたり、抜き差ししないでください。**
給水時や、お手入れ以外でむやみに触れると、必要以上に水が本体内部に供給されて熱湯があふれたり、内部が高温になり、ペットボトルが変形する原因になります。

使いかた

必ず水の入ったペットボトルを本体にセットしてから、運転を始める【⇒9p参照】

運転を始める

1 電源スイッチを「ON」にする

①運転ランプが点灯(緑色)します。

②スチームが出始めるまで3~5分程度かかります。

⚠警告

スチームダクト周辺に触れない

やけどの原因になります。

⚠注意

使用中や使用直後は、本体を持ち運んだり傾けたり、倒したりしない

熱湯がこぼれて、やけどの原因になります。

ペットボトルを持って、本体ごと持ち上げない

不意に本体が落下したり、内部のお湯がこぼれてけがややけど、家具などが破損する原因になります。

運転中に水がなくなったとき

スチームが出なくなり、運転ランプが消灯する

◎ペットボトル内の水がなくなると、サーモスタット(安全装置)が作動して自動的に停止します。

◎運転ランプが消灯します。

①電源スイッチを「OFF」にします。

②ペットボトルに水を入れ、本体にセットします。**【⇒9p参照】**

③電源スイッチを「ON」にします。

給水後の再運転のしかた

水を入れたペットボトルをセットし、本体への給水が済んだらリセットボタンを押す

Point ペットボトルの水がなくなり自動的に停止した時は、水を入れたペットボトルをセットした後、必ずリセットボタンを押してください。押さないと電源が入りません。

①リセットボタンを押します。

◎リセットボタンを押すときは、必ず本体を支えながら行ってください。

②運転ランプが点灯(緑色)します。

③スチームが出始めるまで3~5分程度かかります。

Point **リセットボタンを長く押し続けない**
内部温度が異常上昇して、故障の原因になります。

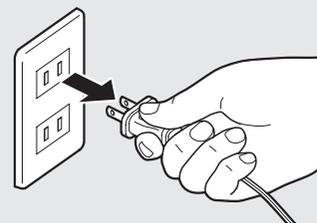
Point 本体の内部温度が高いと、リセットボタンを押しても運転しないことがあります。(運転ランプが点灯しない) このときは、内部温度が下がるまで5~10分程度待ってから、再度リセットボタンを押してください。

運転をやめる

2 電源スイッチを「OFF」にする

◎運転ランプが消え、スチームが出なくなります。

お願い

差し込みプラグを抜きましょう!

使用しないときは、こまめに差し込みプラグを抜いておきましょう。

⚠注意

ぬれた手で差し込みプラグを触らない

感電の原因になります。

お手入れ（1週間に1回程度）

⚠警告

お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く

感電やけが、やけどの原因になります。

⚠注意

使用中や使用直後は、お手入れしない

熱湯がこぼれて、やけどの原因になります。

―本体を十分冷ます―

運転停止から、約10分が目安です。

排水のしかた

◎ペットボトル・スチームダクト・加湿筒をはずし、ヒーター側が上になるように排水します。

・クリーニングフィルターがはずれることがあります。高温になっている場合がありますので、ご注意ください。

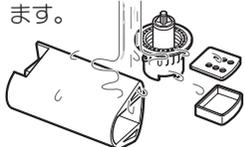
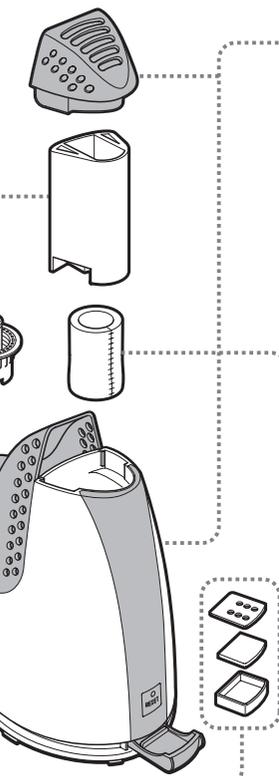
⚠注意

排水方向を間違えない

感電・ショート・火災の原因になります。

アダプターキャップ・加湿筒・アロマトレイ

◎水洗いのあと、やわらかい布でふき取ります。

◎汚れがひどいときは、付属のお手入れブラシをご使用ください。

アロマパッドは水にぬらさない

《洗剤を使うときは・・》

◎台所用中性洗剤を薄めて使う

次のようなものは使わない。

シンナー、アルカリ洗剤、ミガキ粉、アルコール、ベンジン、ベンゾール、漂白剤

変形・変色の原因になります。

本体・スチームダクト

外側

◎やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってふきます。

内側

◎やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってふきます。

◎水あかなど、汚れがひどいときは付属のお手入れブラシをご使用ください。

それでも落ちない汚れは、市販のポット洗浄用クエン酸をお試しください。（⇒下記参照）

クリーニングフィルター

◎流水でやさしくもみ洗いします。

フィルターの交換【付属品】

約3カ月で新しいものと交換してください。

⚠注意

本体に直接クエン酸を入れない

必ず別の容器でよく溶かしてから使用してください。ヒーターの表面を傷めるおそれがあります。

クエン酸洗浄時に本体の電源を「ON」にしない

ヒーター部の表面を傷め、故障の原因になります。

定期的にお手入れをする

水あかの固着がひどくなると、本体の故障、水漏れ、発火などおもわぬ事故の原因になります。

クエン酸の使いかた

市販の「ポット洗浄用クエン酸」をお買い求めください。

①約50mlのぬるま湯（30～40℃）に、小さじ約半分のクエン酸を入れ、よく混ぜながら溶かします。

②クエン酸を溶かしたぬるま湯をヒーターにゆっくり注いで、そのまま2～3時間放置します。

③その後、やわらかくなった水あかを、お手入れブラシなどで取り除きます。

④洗浄後、排水方向から排水します。（⇒12p参照）
軽く振って内部の水をしっかり切ってください。

⑤最後にすすぎをします。
約100mlの水道水をゆっくりヒーターに注ぎ、排水します。

これを2～3回くり返し、クエン酸を完全に流してください。

汚れが取れないときは、①～⑤を数回くり返してください。

故障かな!?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・電源が入らない	・差し込みプラグが差し込まれていない	・差し込みプラグをしっかり差し込む 9p参照
	・水がなくなって安全装置が働いている	・水を入れたペットボトルを本体にセットして、リセットボタンを押す 11p参照
・リセットボタンを押しても、すぐに電源が切れてしまう	・水を入れたペットボトルをセットしていない	・水を入れたペットボトルを本体にセットする 11p参照
	・温度が上昇しすぎている	・水を入れたペットボトルを本体にセットしたまま5～10分程度してからリセットボタンを押す 11p参照
	・ヒーター部が汚れている	・付属のお手入れブラシやクエン酸を使ってヒーター部のお手入れをする 13p参照
・本体が熱い	・内部で水を沸騰させているため	・故障ではありません そのままご使用ください
・「ポコポコ」と音がする	・内部で水を沸騰させている音	
・アロマが香らない	・アロマオイルの種類によってはアロマが香りにくい	・別のアロマオイルをおためしください
	・アロマオイルの量が少ない	・アロマオイルをアロマパッドに塗布する 9p参照
・ペットボトルが変形する ・お湯がふきこぼれる	・アダプターキャップがゆるんでいる	・ペットボトルを交換してアダプターキャップをしっかり閉める 8p参照
	・熱に弱いペットボトルを使っている	・使用可能なペットボトルをご使用ください 8p参照

修理やサービスを依頼されるときは、巻末の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保管のしかた

本体をポリ袋などで包み、元の梱包ケースなどに入れて、湿気の少ないところに保管してください。

⚠注意

お手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管する

汚れや水分が残ったまま長期間保管すると悪臭やカビが発生する原因になります。

仕 様

品　番	KZ-550A
電　源	AC100V 50-60Hz
消費電力	130W
加 湿 量	約130ml/h※
加湿時間	約4時間※（500mlペットボトル使用時）
適用床面積（目安）	2～4畳
適合ペットボトル容量	350ml～500ml
外形寸法	幅120×奥行き160×高さ200mm（本体のみ）
質　量	0.63kg（本体のみ）
電源コードの長さ	1.2m
安全装置	サーモスタット115℃、温度ヒューズ133℃、転倒安全スイッチ
付 属 品	アダプターキャップ、お手入れブラシ、アロマパッド（2枚）、クリーニングフィルター

※加湿量・連続加湿時間は、室温や湿度環境、壁、構造、使用している暖房機などの環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。

・品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

消耗品/交換部品

お買い上げの販売店または、当社サービスセンターでお買い求めください。

◎消耗品

アロマパッド（6枚入り）

EX-0539-00

クリーニングフィルター（5枚入り）

EX-3069-00

◎交換部品

アダプターキャップ

EX-0187-00

お手入れブラシ

EX-0540-00

キリトリ線

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
3. ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.